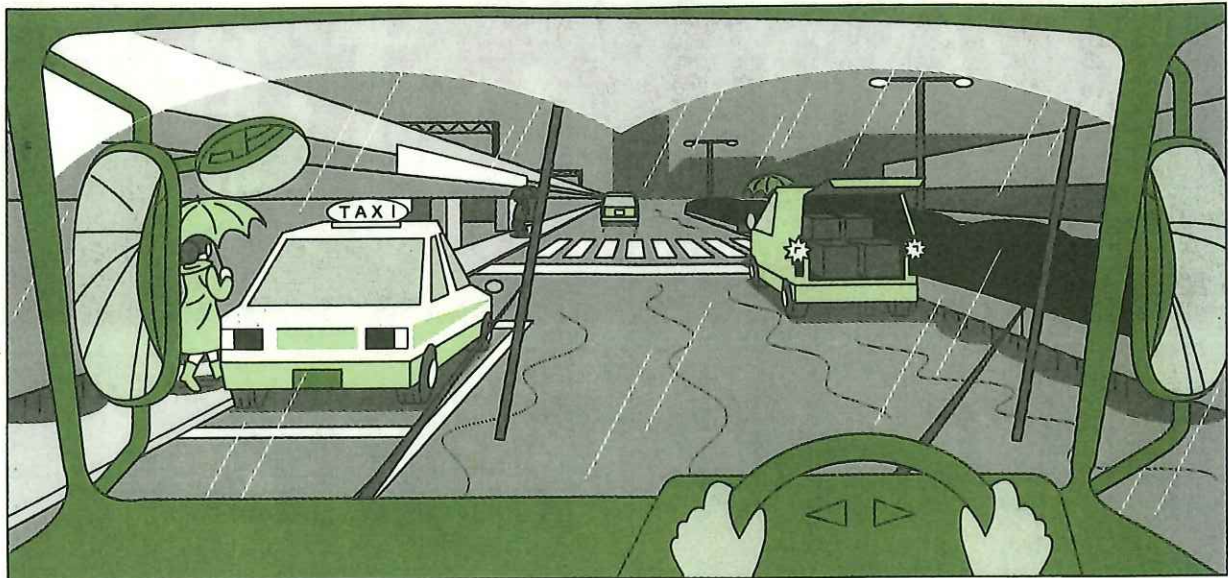


# 危険予知訓練 (KYT) シート：交通事故防止編 あなたならどうしますか？

## 〔第 157 回〕「雨の日の駅前ロータリー」

状況

あなたは、雨の日の駅前ロータリーを走行しています。前方の左にはタクシーが、右にはリアドアが開いているワゴン車がそれぞれ停車しています。この場面にはどのような危険がありますか。また、危険を避けるためにはどのような運転をすればよいでしょうか。考えてみましょう。



◆どのような危険がありますか？

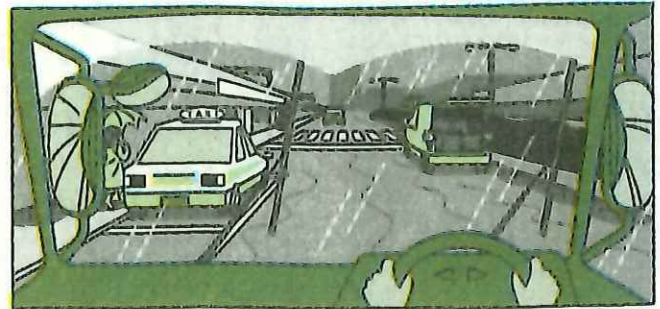
◆どのような運転をすれば危険を避けることができますか？



# 危険予知訓練(KYT)シートの解説

## ▶ 交通事故防止編

あなたは、雨の日の駅前ロータリーを走行しています。前方の左にはタクシーが、右にはリアドアが開いているワゴン車がそれぞれ停車しています。この場面にはどのような危険がありますか。また、危険を避けるためにはどのような運転をすればよいでしょうか。考えてみましょう。



### ○ どのような危険がありますか？

- ①発進してきたタクシーと衝突する危険があります(図1)。
- ②ワゴン車の陰から出てきた歩行者と衝突する危険があります(図2)。
- ③横断歩道を渡ってきた歩行者と衝突する危険があります(図3)。

### ▶ どのような運転をすれば危険を避けることができますか？

- ①自車の左前方にはタクシーが見えます。駅前という状況から、タクシーが発進することが考えられますが、「タクシーだから、自車を先に行かせてくれるだろう」と油断していると、発進してきたタクシーと衝突するおそれがあります。雨の日は他車の視界も悪化するので、他車に接近する時は「自車の接近に気づいていないかもしれない」と考え、慎重に接近しましょう。また、直前では一時停止して、タクシーの動静を確かめ、発進する場合は道を譲りましょう。
- ②自車の右前方にはリアドアが開いているワゴン車が停車していることから、周囲で荷作業をしている人がいることが予測できます。停車車両の周辺に人が見えないからと漫然と接近すると、ワゴン車の陰から出てきた歩行者と衝突する危険があります。ワゴン車の陰からの飛出しを予測して、慎重に運転してください。
- ③停雨の日の歩行者は、傘やカッパで視界が悪化することに加えて、「濡れたくない」「早く目的地に着きたい」などの理由から、車が接近してきても強引に道路を横断してくることがあります。さらに、近づいてくる車両がトラックであれば、「きっと、止まってくれるだろう」と考えがちです。この場面では、横断歩道の手前の停止線で必ず一時停止して、左右の安全をし

図1

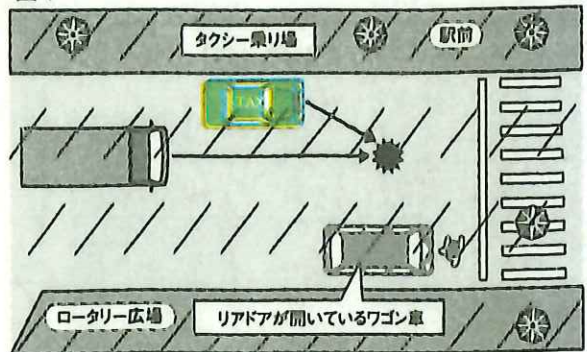


図2

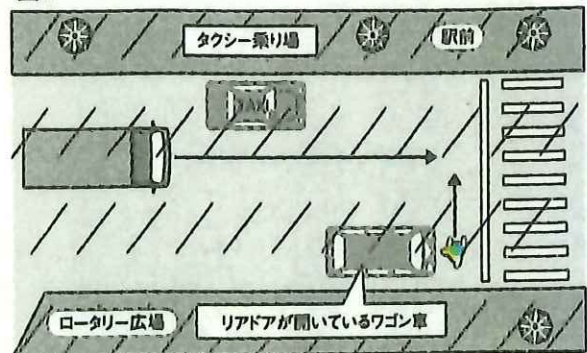
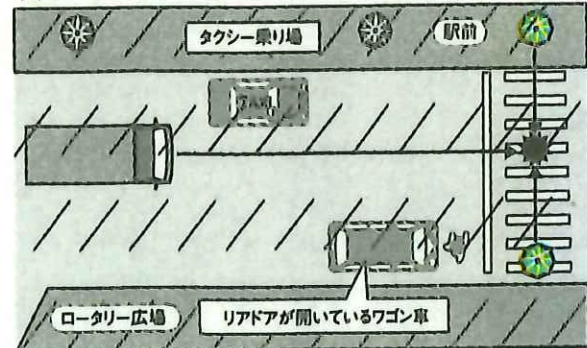


図3



っかり確認しましょう。また再発進する時も、慌てて横断歩道を渡ってくる歩行者を予測して、再度左右の安全を確認することを徹底しましょう。